

もちづき亮佑 衆院大阪18区 国政対策委員長

活動ニュース No. 8



2020.08.03 発行：日本共産党 衆院大阪 18 区選対本部 Tel:072-437-8411/Fax:072-437-8414 【部内資料】

7/25 高石市内で宣伝行動 (8/3 Facebook 掲載)

第二波到来する今こそ全ての医療機関へ国が財政支援を！と訴え



25日の午後、地域の党支部の方と宣伝カーに乗り込み、高石市内各所で街頭宣伝に取り組みました。

いま、大阪や東京を中心に、新型コロナウイルスの感染者が増え続けている状況で、医療体制が逼迫していると言われています。医療機関には頑張ってもらわな

いといけない状況が続きますが、第一波の時点で新型コロナウイルスの患者さんを受け入れていた病院は、平均して1億円もの赤字を出しているのです。新型コロナウイルス病棟を立ち上げ、治療に当たっている病院に、国から特別の支援が入っているわけではありません。新型コロナウイルスの感染拡大が再び起こっている今こそ、医療崩壊を防ぐためにも、国が責任を持って全ての医療機関へ財政支援を強めるべき時です。

安倍政権が有効な対策を打ち出せずにいる中で、日本共産党が果たさなければいけない役割は大きくなる一方です。幅広い共闘で新型コロナウイルスを乗り越え、新しい社会を作るため、引き続き奮闘します。

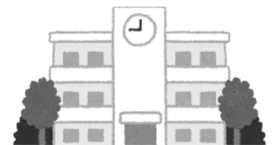
7/24 岸和田・コロナ国会報告会で発言

岸和田市の教育の現状を報告。大門参院議員と訴え31歳男性が入党

24日、大門実紀史参院議員をゲストに岸和田で開催された「コロナ国会報告会」に衆院大阪18区予定候補として参加し、岸和田市の教育の現状を報告しました。

日本共産党中央委員会が6月2日に「子どもたちの学び、心身のケア、安全を保障するために 学校再開にあたっての緊急提言」を発表し、①教員を10万人増員し20人程度の少人数学級を実現すること②学習指導要領を弾力的に運用することを提案しています。この提言を実現すべく、この間、岸和田市教組や岸和田市教委と懇談を行っています。懇談では、消毒や健康チェックなど先生の仕事が増えている一方で、岸和田市では教員の欠員が解消されず、事態が一層深刻になっていることが明らかになっ

ています。市教委も欠員を解消すべく、教員免許を所持している約700人に臨時教員を打診したものの、わずか2人しか集められていない状況で、教員10万人の増員を実現する為には、学校教員の待遇や働き方を抜本的に改善し、学校の先生を志す人を増やす工夫も同時に求められていることを報告しました。



大門参院議員の国会報告の後、つどいに参加していた31歳の障害者作業所職員の男性に働きかけ、入党を決意してもらうことができました。望月からの「一緒に社会を変革する側に立ってください」との訴えに男性は「今日は覚悟してここへ来ました」と応え、入党申込書にサインしてくれました。